

学校教育目標

楠のように大きく 香り高き人に

重点目標

自分で、自分から、正しく判断して行動しよう

経営方針

○全ての子どもたちの可能性を引き出す教育の実現

<経営の具体的な重点>

- ・前後期二期制実施によって生じる余裕を、子どもが主体的に学ぶ場として提供する。
- ・全ての子どもたちの可能性を引き出す特別支援教育の充実を図る。
- ・本校の研修と個別最適な学び、協働的な学びの一体的な実現を結びつける。
- ・単学級規模の本校の特性を活かした異学年交流を充実させる。
- ・「あいさつ」を自慢として定着するための新たな「自分で、自分から」を発信し続ける。

国「令和の日本型学校教育の実現」 県「有徳の人の育成」 西益津中学校区「自立・共生」

心づくり

学びづくり

仲間づくり

自分で、自分から、生活する力の育成

- ・くすのきっ子の宣言の徹底
- ・Mim、コグトレの実施
- ・自慢を作る取組
- ・レジリエンスを高める取組
- ・人権教育

【評価】目標 90%以上

- ・学校は楽しい
- ・正しい判断で行動できた
- ・自分には、よいところがある

自分で、自分から、学びに向かう力の育成

- ・「つきたい力」を明確にした授業づくり
- ・個別最適、協働的な学びの一体化をめざす授業展開
- ・効果的な ICT 機器の活用
- ・読書活動・家庭学習の習慣化

【評価】目標 90%以上

- ・授業がよくわかる
- ・思いや考えを進んで話す
- ・家庭学習の習慣

自分で、自分から、まわりにかかわる力の育成

- ・くすのきっ子活動や行事を通しての人間関係づくり
- ・ピア・サポート活動の充実
- ・係、委員会による自治意識
- ・特別支援学級への理解、交流

【評価】目標 90%以上

- ・みんなと協力して活動
- ・ピア・サポート
- ・責任もって係や委員会の仕事

数値が達成できても、「できていない」と評価した数%の児童のさらなる見取り、支援、価値付けをする。

【教師の姿勢】

- ・子供を見る見方を常に問い直し、人権感覚の向上をめざす

【教育活動の基本視点】

- ・安心安全であること
- ・持続可能であること

- ・藤岡ふれあい教室
- ・子ども見守り隊
- ・日知塾
- ・ボランティア(読み聞かせ、図書館教、花)等の活動

- ・教育相談7回
- ・授業参観
- ・懇談会
- ・PTA 活動
- ・関係機関と連携
- ・家読(メディアコントロール)等の活動

地域住民

保護者

西益津中学校区 学校運営協議会 「自立」「共生」

一人ひとりを大切にする
見取りと価値付け

西益津中学校区小中一貫教育を通して育てたい子ども像

自立：自ら課題を見つけ、解決しようとする子

共生：仲間と共に高め合う子



県教育方針
有徳の人の育成
自立・かかわりあう・行動

自己肯定感の醸成